

報道関係者各位

2010年2月18日
ユナイテッドピープル株式会社

～記者・一般説明会のご案内（2010年3月3日）～

世界を変える！チェンジメーカー（社会起業家）育成プロジェクトが始動！

チェンジメーカー育成プロジェクト「BADO!」発表会のご案内

3名が『旅が人生を、世界を変える。』プレゼンテーション。さらに世界一周の旅当選発表も！

世界の問題解決のために事業を展開するユナイテッドピープル株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 関根健次）は、社会を変えるチェンジメーカー（社会起業家）育成を目的とした旅のプロジェクト「BADO!（<http://www.bado.tv/>）」を2010年3月3日に本オープンすることを発表いたします。

本オープンに伴い、同日、横浜市開講記念会館（横浜市中区）で「BADO!」の記者・一般説明会を開催いたしますので、ご多忙とは存じますが、ご出席下さいます様、ご案内申し上げます。（詳細は別紙ご参照）

チェンジメーカーとは、地球環境破壊、飢餓・貧困、戦争・紛争など、社会的課題を革新的なアイデアで解決するために行動する行動者のことです。「BADO!」はやがてはチェンジメーカーになりたいと思う主に若者の「世界発見の旅」を応援するプロジェクトです。



●BADO!とは？ <http://www.bado.tv/>

BADO!プロジェクトの目的は「チェンジメーカーの卵を育てる」ことです。

旅は、チェンジメーカー育成のための「原体験」を作ります。

旅先で出会う風景は、自分の視野を広げ、無限の可能性に気付かされます。日本より遙かに悲劇的な状況下でも、必死に、しかも「笑顔で」生きている世界の人達、子どもたちにも出会うでしょう。一方で今日明日も命をつなぐことの出来ない悲惨な状況も目の当たりにすることもあるでしょう。

旅の出会い、発見は、感動を呼び、行動を促します。

BADO!はこのような発見や感動を体験する若者を応援すると共に、その体験を動画で共有してもらうことで、さらなる共感を呼び、多くの行動を生み出そうという試みです。

【BADO!の主な機能（予定）】詳しくは3月3日に発表！

- ・ 旅のカンパが集まる
 - ・ 旅仲間と出会える
 - ・ 旅のアドバイスがもらえる
 - ・ 動画を撮ることがNGO支援になる（寄付機能）
- ※BADO!は、NGO/NPO支援のための募金サイト「イーココロ！」と連動するため、撮影動画を観て、共感した人はその場で寄付出きます。動画を撮ることも、NGO／NPO支援につながります。（イーココロ！ <http://www.ekokoro.jp/>）

● 3月3日「BADO!」本オープン日、サイト紹介＆世界一周する奨学生3名を発表！

BADO!は3月3日に本オープン！オープンを記念して、3名様に世界一周の旅をプレゼントするキャンペーンを2月3日から開催してきました。発表会当日、BADO!プロジェクトのご紹介と、奨学生の発表も行います。さらには『旅が人生を、世界を変える』をテーマに3名によるプレゼンテーションを予定しております。

記者・一般説明会 開催概要（予定）

【日 時】 2010年3月3日（水）18:15～20:15（18:00開場）
【場 所】 横浜市開講記念会館 1号室（横浜市中区本町1-6 電話 045-201-0708）
アクセス：<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/kaikou/acces.html>
※みなとみらい線（東横線）日本大通り駅 出口1から徒歩1分

【参 加 費】 無料
【対 象】 マスコミ、旅好き、チェンジメーカー（社会起業家）になりたい人、興味のある人。
【招待者数】 60名様
【申し込み】 <http://kokucheese.com/event/index/1567/> または contact@unitedpeople.jp より

【プログラム】

18:15～18:45	ご挨拶 BADO!プロジェクトのご紹介『チェンジメーカー育成大学、BADO!』 須子 善彦
18:50～19:20	『旅が人生を、世界を変える』プレゼンテーション (1) 『紛争地ガザ地区での少年との出会い』 関根 健次 (2) 『世界一周7ヶ月の旅を終えて』 大熊 織雄 (3) 『脱国境！若者よ世界を目指せ！』 藤沢 烈
19:20～20:00	BADO!世界一周バドラー奨学、3名の奨学生を発表！ オープニングキャンペーンとして、世界一周の旅サポート代金30万円や、 2週間短期語学留学を世界21都市から選べるキャンペーンを実施しました。 当日、奨学生を発表します！(キャンペーン詳細 http://bado.tv/cp2010/) (1) 『HRインスティテュート賞』 http://www.hri-japan.co.jp/ (2) 『dpMAX賞』 http://dpmax.jp/ (3) 『ユナイテッドピープル賞』 http://www.unitedpeople.jp/ 2週間短期語学留学をご提供いただいた、毎日エデュケーション様からも 一言頂きます。 http://www.myedu.co.jp/

【『旅が人生を、世界を変える』プレゼンター プロフィール】

＜須子 善彦（ユナイテッドピープル株式会社）＞

1979年生まれ。2009年3月慶應義塾大学SFC政策・メディア研究科博士課程単位取得退学。専門は、ソーシャルWebやデジタルメディアを用いた、場づくり、人づくり、まちづくり。2004年未踏ソフトウェア創造事業「天才プログラマー/スーパークリエータ」認定。慶應義塾大学SFCのような、学び合い、育て合いの「場」の可能性に惚れ、その環境を日本中の様々なところに広げるのが人生の目標。そのために、日本全国を行き来する中で、旅の可能性を実感し、旅の大学づくりを志す。2009年より、ユナイテッドピープル株式会社にて、旅人からチェンジメーカーを生み出す旅の大学プロジェクトBADO!（バド）の企画立ち上げを行う。著作『地域SNS最前線－Web2.0時代の町おこし実践ガイド』ソフトウェア『ユーザ間の主観的センスの共感を用いたブログ検索システム』《Twitter：scommunity》

＜関根 健次（ユナイテッドピープル株式会社 代表）＞

1976年生まれ 神奈川県藤沢市出身 ベロイト大学経済学部卒業（アメリカ）高校卒業後、アメリカの大学へ進学。卒業後、帰国し、主にIT業界に身を置く。2002年に起業。学生時代に紛争地、パレスチナを訪問したことがきっかけで、世界の問題解決を目指す事業を開始。2003年5月にNGO/NPO支援のための募金サイト、イーココロ！を立ち上げる。2008年3月にはネットで署名活動ができる署名TVをリリース。2007年より社会的企業や社会起業家を応援するソーシャル・イノベーション・ジャパン(SIJ)フェロー。2009年からはNGOエクマットラ（バングラデシュ）の制作した映画、『アリ地獄のような街』の配給とエクマットラの日本窓口も担当。著作『ユナイテッドピープル』《Twitter：sekinekenji》

＜大熊 織雄（法政大学）＞

法政大学社会学部4年（休学中）1986年9月10日生まれ。大学のキャンパスでコミュニティーガーデン（畑）を運営。休学して7ヶ月間で、世界一周の旅に。川崎→成田→アメリカ（LA）→スイス→ケニア→エジプト→スペイン→フランス→イギリス→ベルギー→ドイツ→チェコ→エストニア→フィンランド→ラトビア→リトアニア→ポーランド→ギリシャ→トルコ→インド→ネパール→ベトナム→タイ→フィリピン→京都→大阪→川崎

＜藤沢 烈（株式会社RCF）＞

株式会社RCF代表取締役社長一橋大学卒業後、バー経営、マッキンゼーを経て独立。「100年続く事業を創る」をテーマに講演・コンサルティング活動に従事。「雇われ経営参謀」として500人以上の経営・企業相談を受けてきた。《Twitter：retz》

本件に関するお問い合わせ先

担当：ユナイテッドピープル株式会社 関根
TEL : 045-212-5559 FAX : 045-212-5772 e-mail : contact@unitedpeople.jp

取材・参加お申し込み

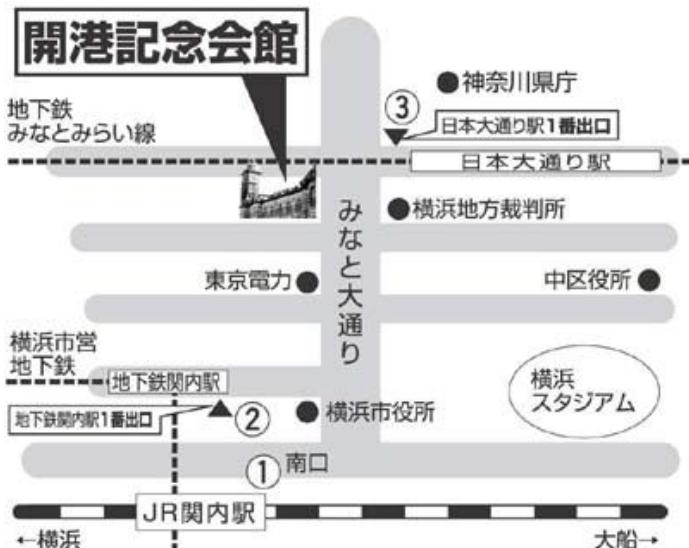
(担当: ユナイテッドピープル株式会社 関根)

FAX : 045-212-5772(この1枚のみをFAXして下さい)

- ◆ご参加の場合には、お手数ですが下記項目にご記入の上、FAXにてお申込み願います。
 - ◆本申込書のご送付は、3月1日(月)午後6時までにお願いいたします。

御社名（報道機関名）	
御媒体名	
部署名	
御芳名	
参加人数	
個別取材のご希望	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
ご連絡先：TEL	
e-mail	
撮影機材	カメラ <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ビデオカメラ <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
備考	

＜会場案内図＞



【会場】横浜市開講記念会館 1号室
横浜市中区本町 1-6
電話 045-201-0708

【アクセス】みなとみらい線(東横線)
日本大通り駅 出口1から徒歩1分(約50m)

【お車でお越しの場合】
駐車場は「横浜市日本大通り地下駐車場（有料）」などがございますので、そちらをご利用ください。